



いよいよ来週は2月！ 公立の入試も始まります！！

3 学期に入り、いよいよ受験シーズンの到来です。一部の私立高校では入学試験が行われ、学年でもすでに入試を経験した人がいます。2 月、3 月には公立高校の入試もあるわけですが、みなさんが「前期」「後期」とよんでいる試験は、正式には「公立高等学校前期選抜」「公立高等学校後期選抜」といいます。要するに、誰もが入学できるわけではなく、試験を経て「選抜」された人のみが入学する資格を得るわけです。選ばれた人のみ資格を得るという点では、私立高校の入試でも当てはまり、就職試験でも同様なことがいえます。義務教育を終えれば、その先の進路は保障されていません。何もしなくても進学や就職できるわけではないのです。人任せにせず、自分で進路計画を立て、実現していかなければならないということを自覚してほしいと思います。

さて、高校を受験したいと思ったら、まずは願書 (= 入学したいと願って書くもの) を提出しなければなりません。皆さん、願書や志願理由書の清書はいつ書いていますか？ 私自身、入学試験や採用試験の際など、願書や履歴書など何回も書いてきましたが、必ず午前中に、出来れば起床して 30 分ほどたってから書くようにしています。なぜだか分かりますか。理由は、もっとも目が冴えていて疲れもなく、一文字一文字思いをこめて書けるからです。夜など疲れていて集中力がなくなるときに書くと間違いを起しやすいですし、何より思いを込めて書けません。書類なのだから、形式が整っていて不備がなければいいという考えもあるかもしれませんが、その学校に進学したいという強い思いがあるのなら、願書を書く段階から本気で取り組んでほしいと思います。このようなところから、受験は始まっているのではないのでしょうか。

受験は「思い」と「実力」がかみあって、成功するものだと思います。わずかな期間しかないかもしれませんが、入学したいという「思い」を明確にもってもらい、「思い」を達成できるように、得点力をつけたり面接練習に励んだり「実力」をつけていてもらいたいです。

登校日数も残り 32 日となりました。皆さんの姿が、今の 2 年生が目指すのにふさわしい存在になるように、残りわずかの学校生活をしっかり過ごしてもらいたいと思います。

【連絡】

○入試シーズンです。体調管理に気をつけましょう。市内でも、インフルエンザや胃腸炎の流行の兆しがみられます。今週から 2 月 18 日まで保健委員会で、「風邪インフルエンザ予防旬間」が行われていますが、3 年生のハンカチやティッシュの携帯率が芳しくないのが気になります。健康のために、そしてエチケットとして必ず携帯するようにしましょう。また、学校でも家庭でも、手洗い、うがいの徹底をお願いします。

○これから入試がある生徒は、その受験校の下見をすることをおすすめします。入試当日どのようにして行くのか、そしてその高校に入学したらどのように通うのかなど、実際に自分の足で行ってみると、その高校に対する意識も高まると思います。

○2 月 9 日 (火) (前期選抜の日) は、3 年生は給食がありませんので、学校に残っている生徒はお弁当になります。ご準備ください。



学級での面接練習の様子